

# KIDSセンター Cafe

with たねラボ



## 第6回 その子らしさ

わたしたち大人が子どもを見守る際に、「～らしさ」という視点を持つことがよくあります。たとえば、「お姉ちゃんらしさ」、「男の子らしさ」などの言葉がありますね。知らず知らずのうちに、大人の枠組みで、男の子だから男の子らしいあそびが好きなはずと思ってしまうことが多いですが、子どもたちにとってはそのような枠組みは関係なく、それ各自に好きなあそびに興味を持っています。

かわいいものやままごとあそびが好きな男の子もいますし、乗り物や戦いごっこが好きな女の子もいます。大人のイメージを超えて、子どものあそびにはそれぞれの良さがあります。かわいいぬいぐるみとのままごとあそびは優しさや対人関係を教えてくれますし、乗り物あそびや戦いごっこはワクワク感や力加減のコントロールの機会にもなります。どの要素も子どもたちの成長にとって欠かせないものです。

親の視点から見ると、こんなあそびばかりして大丈夫？と心配になることもあるかもしれません。子どもはどんどん新しいあそびに関心を持っていきますし、後から振り返ってみると、どれも「その子らしさ」を形づくるための大切な体験になっています。KIDSセンターでも、他の子のあそびを見て、新しいあそびに興味を持つ子どもたちの姿がたくさん見られます。ぜひ、お母さんやお父さんも、お子さんたちと一緒にその時その子が興味を持つあそびを楽しんでもらえたらと思います。

たねラボは、金城学院大学 加藤大樹研究室による、心理学の研究成果を地域にわかりやすく伝えていく取り組みです。